



充実した夏休みを！

昨年度は、夏休みの短縮となりましたが、今年度は例年どおりに子どもたちが夏休みを迎えることができました。4月から新学期を始めることができ、様々な活動や行事が実施できたことは、先生方の日々の感染症対策等へのご配慮のお陰です。

夏休み中もお忙しいとは思いますが、できるだけリフレッシュの時間を取っていただき、心身を休めていただけたらと思います。

また、8月には、様々な研修会に参加される先生が多いことと思います。夏期休業中ならではの研修内容もあることでしょう。

どうぞ充実した夏休みをお過ごしください。



8月の予定

時間のみ記載の研修会の場所は下野市役所です。

市教育研究所主催行事 市関係行事 学校関係行事 その他

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、変更となる場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
1	2 中教研B部会 S&U(緑小) 小中一貫の日 (南河内中学校区、南河内第二 二中学区)	3 S&U(薬師寺小) 栄養教諭・学校栄養職 員研修 13:00~ 要請訪問(古山小)(南 河内第二中)	4	5 パワーアップ講座1 ①13:00~②15:00~ 国分寺公民館 ③ S&U(祇園小) 小中一貫の日(国分寺中学 校区) 9:30~	6 教育課程研究集会 (中学校) S&U(古山小)	7
8 山の日	9 振替休日	10	11 ICT希望研修 (石橋中) ① 9:00~ ② 13:30~ 外国語教育研究 13:30~	12	13 学校閉庁 (~16日)	14
15	16	17 下地区初任者研修会 (大平公民館)	18	19 下地区中堅教諭等資質向 上研修会(下都賀庁舎) 定例教育委員会	20 パワーアップ講座1 ①13:00~②15:00~	21
22	23 外国語研修①14:00~	24 市初任者研修 9:00~	25 定例校長会議 13:00~ 道徳教育研究会 (中学校) 14:00~	26 食物アレルギー対応委員 会 15:00~	27 道徳教育研究会(小学 校) ①9:30~②14:00 ~ いじめ問題対策連絡 協議会 15:00~	28
29	30	31	8月18日(水)に予定されていた中学生議会は中止になりました。			

教科書採択

～特別支援学級用図書～

7月19日（月）、定例教育委員会において、令和4年度使用の特別支援学級用教科用図書が以下のとおり新しく採択されました。先生方におかれましては、教科書センターでの閲覧や、意見書の提出等お世話になりました。

【特別支援学級用教科用図書】

小学校	国語	パイインターナショナル	はじめてのぎょうじえほん
	生活	パイインターナショナル	はじめてのぎょうじえほん
	図画工作	学研	まじょのかいてけしてまたかいて
中学校	社会	学研	中学公民をひとつひとつわかりやすく。
	数学	数研出版	とにかく基礎中1数学
	保健体育	新星出版社	こども衛生学
	技術・家庭	主婦の友社	植物こども研究所

※中学校特別支援学級用図書として採択されていた、同成社「ゆっくり学ぶ子のためのさんすう5（3けたの数の計算、かけ算、わり算）」は、令和4年度より削除となりました。

「下野市特別支援教育研修会」について

7月26日（月）、下野市庁舎にて、「下野市特別支援教育研修会」が開催され、多くの特別支援学級担当の先生方、通級指導教室担当の先生方にご参加いただきました。今年度は、栃木県総合教育センターの落合睦美指導主事をお招きし、「自立活動の指導」についてご講話をいただきました。

「自立活動」は、特別支援学級と通級指導教室において、教育課程に位置付けることが必須となっている領域です。「自立活動」の目標は以下のとおりです。

個々の児童又は生徒が自立を目指し、障がいによる学習上、又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。



落合先生のご講話の中で、「自らの意思で、周りの人々の支援を受けられることも自立した姿である」というお話がありました。子どもたちが、主体的に、障がいによるつまずきや困難を軽減しようとする意欲を高めることが自立することであるということです。その意欲を高めるためには、子ども一人一人のうまくいっているところを生かし、こんな支援があればうまくいく、こんな状況のときにはうまくいくということを考え、支援することが大切です。このような考え方は、通常学級における支援の考え方にもつながります。児童生徒の実態を捉え、どんなところでつまずいているのか、つまずいている中でもうまくいっていることは何かを考えることで、少しずつ一人一人の子どもに合った支援の仕方が見えてくるという点は通常の学級においても同じです。

特別支援学級担当の先生方、通級指導教室担当の先生方は、日々、子ども一人一人に合った支援を探し、指導しており、支援の仕方など多くの引き出しをもっています。支援に迷ったときなどは、担任の先生一人で悩まずに、周りの先生方に相談しながら、子どもたちへの指導・支援を進めていただけたらと思います。